

INDIVIDUAL
MONITORING
SERVICE

眼の水晶体用線量計

ドジリス

DOSIRIS®

防護メガネ取付部品

端部

検出部



素子

検出部にTLD素子が組み込まれています。

眼を護る、礎となる。

- ◆ IRSN (フランス放射線防護原子力安全研究所) が開発した「DOSIRIS」を使用した眼の水晶体被ばく線量測定サービスです。
- ◆ 2021年4月1日より、眼の水晶体の等価線量限度が5年間につき100mSvおよび1年間につき50mSvに引き下げられ、3mm線量当量による眼の水晶体の等価線量の管理が加わりました。
- ◆ DOSIRISを眼の近傍に装着し3mm線量当量を測定することで、防護メガネ等によって低減された眼の水晶体の等価線量を算定できます。

水晶体の被ばく線量をDOSIRISで測定、眼を護りましょう。

■ DOSIRISの3大特長

視界に入らない装着位置

防護メガネの内側に装着可能

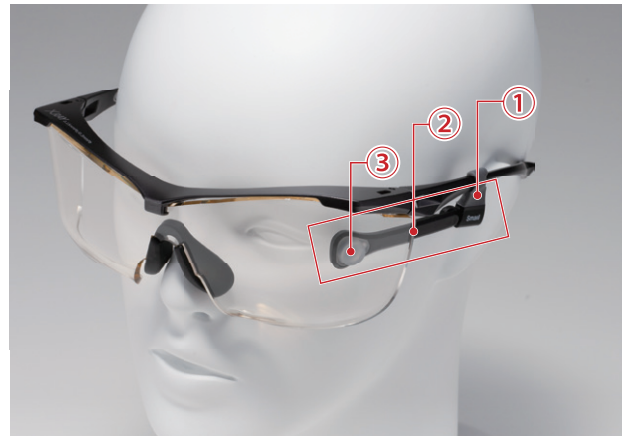
3mm線量当量を測定

■ 仕様

商品名	広範囲用DOSIRIS
型式	LA型
測定線種	X・γ線、β線
エネルギー範囲	X・γ線:24keV~1.25MeV β線:0.8MeV(平均エネルギー)
報告線量範囲	3mm線量当量:0.1mSv~1Sv

※本製品は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■ DOSIRIS 装着例(防護メガネEC-10 XRAY使用時)



防護メガネに直接取付が可能※

- ① 装着後に検出部を目尻に合わせるなど位置の微調整が可能
- ② 端部は取り外し可能
- ③ 厚み3mmのポリプロピレン製カプセル内にTLD素子 (${}^7\text{LiF:Mg,Ti}$)が組み込まれています。

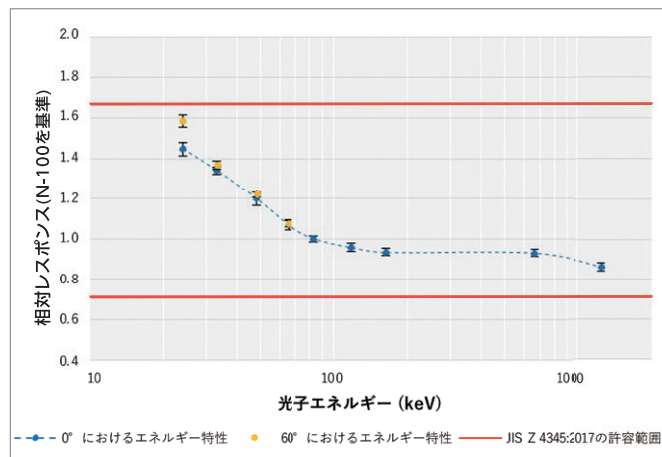
※端部の取付部品はヘッドバンド(右図)も
お選び頂けますので、申込の際にどちらか
をご選択ください。

(初回付属の取付部品のみ無償)



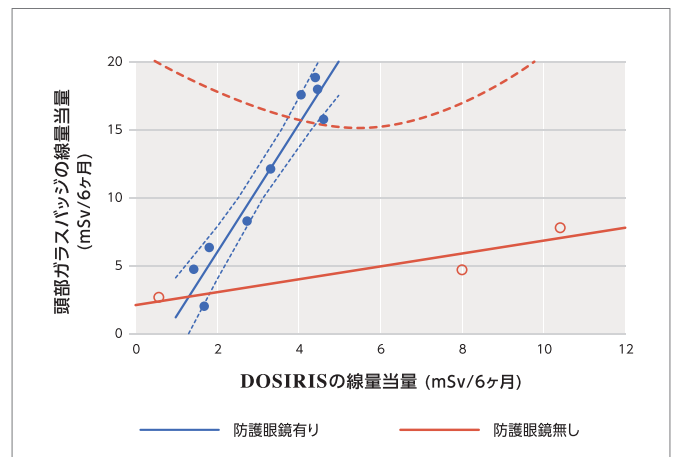
ヘッドバンド使用の場合

■ DOSIRIS (LA型)のエネルギー・方向特性



X・γ線の24keV~1.25MeVに対して、
JISZ4345:2017のエネルギー・方向特性に適合

■ 防護メガネ有り無しのDOSIRISとガラスバッジの線量



循環器IVR医師の頭部ガラスバッジの測定値 $H_p(0.07)$ と防護眼鏡内外のDOSIRISの測定値 $H_p(3)$ の関係(6ヶ月間)。破線は95%信頼区間。

出典:Scientific Reports「Occupational eye dose in interventional cardiology procedures」千田浩一他



株式会社 千代田テクノ

線量計測事業本部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-16-2 第2ディーアイシービル6階
TEL:03-3252-2390 FAX:03-5297-3887

<https://www.c-technol.co.jp>



INSTITUT
DE RADIOPROTECTION
ET DE SÛRETÉ NUCLÉAIRE